

# 2018 年 4 月／9 月 大学院商学研究科 修士課程入学試験問題 専門科目

## 注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、問題用紙および解答用紙に触れないこと。
2. 問題用紙および解答用紙はそれぞれ別の用紙になっている。
3. 9 題のうち 2 題を選択すること。
4. 少なくとも 1 題は、自分の志望する研究指導の分野に最も近いと判断される問題を選択すること。
5. 専門科目の答案は二次試験の参考資料とするので、それを踏まえて問題を選択すること。
6. 試験開始の合図後、解答用紙左上の指定された□内に選択した問題番号を、所定の欄に受験番号、氏名を次の数字記入例にしたがい、読みやすいように、正確に丁寧に記入すること。また、所定の欄以外に受験番号および氏名を記入しないこと。

### 【数字記入例】

正	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
誤	C	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
					↑			7		9

7. 解答は、黒色または青色のインクのペンまたはボールペンを使用し、すべて解答用紙の所定の 1000 字のマス内（グラフまたは図を用いる場合はそれも含む）に書くこと。消しゴムで文字を消すことができるインクのペンまたはボールペンは使用しないこと。
8. 解答用紙の裏面に記入してはならない。
9. 修正液または修正テープの使用は認める。
10. 筆記用具、修正液および修正テープは貸与しない。
11. 問題用紙および解答用紙は原則として取り替えない。

以 上

2018 年 4 月／9 月 大学院商学研究科

修士課程入学試験問題 専門科目

(一般)

[注意]

- ① 選択した問題番号を解答用紙左上の指定された□内に記入のこと。
- ② 選択した問題をあらためて書く必要はない。
- ③ 答案は日本語で横書きのこと。
- ④ 答案は 1,000 字のマス内（グラフ、図を用いる場合はそれも含む）に書くこと。
- ⑤ 答案は解答用紙の表面にだけ書くこと。

[設問 1] 経営専修 経営領域

競争戦略論の極意は「戦わないこと」にあると言われます。

- (1) なぜ「戦わないこと」が大切なのか。この考え方の根拠となっている理論に触れながら説明してください。
- (2) 「戦わないこと」を実現するための方法は多様ですが、いくつかの類型に整理することもできます。どのように整理できるでしょうか。
- (3) 「戦わないこと」を実現するためには、どのような事業システム（ビジネスモデル）を構築すれば良いのでしょうか。具体的な事例を紹介しながら説明してください。
- (4) 「戦わないこと」を追求することにも問題があると言われます。それは何でしょうか。

[設問 2] マーケティング・国際ビジネス専修 マーケティング領域

サービス・マーケティングに関連する、以下の全ての設問に答えなさい。

- (1) 無形性をはじめとするサービスの特性を 5 つ列挙し、それぞれについて説明しなさい。なお、列挙する 5 つの特性には無形性も含むこと。
- (2) サービス業のマーケティングの特徴について論じなさい。
- (3) すぐれたサービス・マーケティングを実施していると思う企業を一つあげ、そう考える理由を述べなさい。

〔設問 3〕 マーケティング・国際ビジネス専修 国際ビジネス領域

次の 2 つの質問に解答しなさい。

- (1) Michael Porter のクラスター理論が国際ビジネス戦略に与えるインパクトについて具体例をもって説明しなさい。
- (2) Pankaj Ghemawat が提起した CAGE (Cultural, Administrative, Geographic, Economic) モデルと AAA (Aggregation, Adaptation, Arbitrage) モデルに共通している論点について分析しなさい。

〔設問 4〕 金融・保険専修 金融領域

金融派生商品（デリバティブ）に関する次の 3 問すべてについて説明しなさい。答えの中で、以下の 6 つの用語を必ず使いなさい。

「原資産、限月、値洗い、差金決済、プット・オプション、コール・オプション」

- (1) 先物取引によるリスクヘッジはどのようにして行われるか。
- (2) 反対取引によって先物取引が解消される仕組みはどのようなものか。
- (3) 先物とオプションの違いはなにか。

〔設問 5〕 金融・保険専修 保険領域

- (1) ERM (Enterprise Risk Management) について、その意味と意義について説明しなさい。
- (2) わが国の保険会社の形態としては、株式会社と相互会社が法律上認められているが、それらの会社形態の違いをわかりやすく説明しなさい。図などを利用して説明してもよい。
- (3) わが国の自動車損害賠償責任保険（自賠責保険）と任意自動車保険について、両者の共通点、相違点がわかるように、わかりやすく説明しなさい。図などを利用してよい。

〔設問 6〕 会計専修 財務会計領域

- (1) 企業結合において発生するのれんに係る当初認識後の会計処理方法としての、償却と非償却について説明し、論じなさい。
- (2) 当期純利益と包括利益について説明し、論じなさい。

〔設問 7〕 会計専修 管理会計領域

投資プロジェクトの評価方法について、以下の各問いに答えなさい。

- (1) A 社は、3 つの投資案 (X～Z) のうち、正味現在価値法 (NPV 法) に基づいて 1 つの投資案のみを選択することを検討している。いずれの投資案も経済命数は 3 年であり、初期投資は第 1 期首に行われる。初期投資額および第 1 期末から第 3 期末に生じるキャッシュフローは、以下の表のとおり予測されている。なお、法人税は存在せず、割引率は 6% とする。

(単位：百万円)

	キャッシュフロー			
	初期投資	第 1 期末	第 2 期末	第 3 期末
投資案 X	－100	60	80	100
投資案 Y	－100	100	80	60
投資案 Z	－160	100	100	100

- ① NPV 法とはどのような評価方法か説明しなさい。  
 ② 投資案 Z の NPV を計算しなさい。計算にあたっては、以下の表を用いること。

割引率 6% の場合の複利現価係数および年金現価係数

	1 年	2 年	3 年
複利現価係数	0.943	0.890	0.840
年金現価係数	0.943	1.833	2.673

- ③ 投資案 X の NPV は約 111.8 百万円と計算されている。3 つの投資案のうち A 社が選択すべき投資案がどれであるか論じなさい。(必ずしも投資案 Y の NPV を計算する必要はない。)
- (2) 投資プロジェクトの評価方法のうち回収期間法について、その概要を述べるとともに、NPV 法と比べた場合の優劣を論じなさい。

[設問 8] 理論・計量専修／公共経済・経済史専修      ミクロ経済学領域

企業は同一財 (X) を生産し、総費用 (TC) は等しく  $TC=X^2$  で表され、市場需要曲線 (D) は  $P = -X+300$  で表されるものとする。

(1) 最初の企業が技術開発に成功し、この市場に参入したとする。市場供給曲線 ( $S_1$ ) を導出し、完全競争下での均衡取引量 ( $X_{E1}$ )、均衡取引価格 ( $P_{E1}$ )、消費者余剰 ( $CS_{E1}$ )、生産者余剰 ( $PS_{E1}$ ) を求めなさい。更に、独占が認められる場合、その取引量 ( $X_{M1}$ )、取引価格 ( $P_{M1}$ )、消費者余剰 ( $CS_{M1}$ )、生産者余剰 ( $PS_{M1}$ ) を求めなさい。最後に、上記の結果 (点  $E_1(X_{E1}, P_{E1})$  と点  $M(X_{M1}, P_{M1})$  を含む) を図に明示しなさい。

(2) 既存の企業に加え、二番目の企業がこの市場に参入したとする。市場供給曲線 ( $S_2$ ) を導出し、完全競争下での均衡取引量 ( $X_{E2}$ )、均衡取引価格 ( $P_{E2}$ )、消費者余剰 ( $CS_{E2}$ )、生産者余剰 ( $PS_{E2}$ ) を求めなさい。更に、二社での独占が認められる場合、その取引量 ( $X_{M2}$ )、取引価格 ( $P_{M2}$ )、消費者余剰 ( $CS_{M2}$ )、生産者余剰 ( $PS_{M2}$ ) を求めなさい。最後に、上記の結果 (点  $E_2(X_{E2}, P_{E2})$  と点  $M(X_{M2}, P_{M2})$  を含む) を図に明示しなさい。

(3) 前問と同じ設定とする。両企業の生産量が同量となる場合、完全競争および独占での、1社当たり取引量 ( $X_{E21}$  および  $X_{M21}$ ) と生産者余剰 ( $PS_{E21}$  および  $PS_{M21}$ ) を求めなさい。政府が最初の企業に以下の2つの政策を提示する場合、消費者はどちらを好み、企業はどちらを選ぶか、これまでの結果を基に説明しなさい。①他企業の参入を認めない代わりに完全競争価格で提供する。②他企業の参入を認め、事実上2企業で独占する。

(4) 前問と同じ2つの政策を考える。ただし、新企業が実質的に既存企業の子会社である場合、結果はどうなるか説明しなさい。

(5) 企業数が逡増していく場合、前問までの結果がどうなるか予想し、簡単に説明しなさい。

[設問 9] 理論・計量専修／公共経済・経済史専修      マクロ経済学領域

以下の3つの設問全てに答えなさい。


- (1) 自国通貨が減価することは、自国通貨で評価した自国の経常収支にどのような影響を与えるか。短期的な影響と長期的な影響に分けて論じなさい。
- (2) 代表的な物価指数として「消費者物価指数」と「GDP デフレーター」の二つがあるが、それらの算出方法について説明しなさい。また両者が異なった動きをすれば、その理由としてどんなことが考えられるか論じなさい。
- (3) Y を生産量、L を労働投入量、K を資本ストック投入量としたとき、一次同次 (規模に関する収穫一定) の生産関数  $Y=F(K, L)$  が与えられている。一次同次性の定義について説明した上で、労働生産性 ( $Y/L$ ) が資本労働比率 ( $K/L$ ) の関数として表現できることを示しなさい。またその関数の微係数が、本来の生産関数の資本の限界生産物と一致することを示しなさい。

以 上

解答用紙

受験番号	
氏名	

(問題番号)

[illegible]

(以上 1,000字)